

散弾実包であれば、散弾・単弾の別を記載する。
 サボット弾、スラッグ弾はどちらも単弾で記載する。

実包管理帳簿

年	月	日	使用銃 (銃番号等)	適用	散弾実包・ライフル実包			散弾実包・ライフル実包			散弾実包・ライフル実包			残弾合計 (個)
					適合実包 (12番・単)			適合実包 (12番・散)			適合実包 ()			
					受	払	残	受	払	残	受	払	残	
6	●	●		自宅保管 残弾						100				100
	●	●	●●●●070001	●●射撃場 狩猟期前 射撃場					100					0
	●	●		●●銃砲店 単弾無許可譲受、散弾許可譲受	50		50	300		300				350
	●	●	●●●●070001	●●市内・狩猟 イノシシ1頭		5	45							345
	●	●	●●●●070001	●●射撃場 射撃練習					200	100				145
	●	●	●●●●070001	●●町内・狩猟 シカ2頭、イノシシ1頭		7	38							138
	●	●	●●●●050010	●●射撃場 ○○射撃大会出場、合計△点					100					38
7	●	●		●●銃砲店 許可譲受				200		200				238
	●	●	●●●●050010	●●射撃場 射撃練習				100		100				138
	●	●	●●●●070001	●●市内・狩猟 シカ1頭		5	33							133
	●	●	●●●●050010	●●射撃場 射撃練習					100					33

銃番号やメーカー名等、銃を特定できるように記載する。

・実包の使用場所等を記載する。
 ・その他、消費用途（狩猟、有害鳥獣駆除、標的射撃の別）や、捕獲した鳥獣の種類及び捕獲数、出場した射撃大会名や点数等が記載されていると使用実績の確認が容易となる。